

熊中の「春」を迎える行事 「立志の会」「百人一首大会」そして高校入試

熊中だより

立春とは名ばかりの寒さが続いた2月上旬、熊中では「立志の会」(2年生)、「百人一首大会」(1・2年生)が行われました。

2年生は立志の会で自分の志を、一人一人、壇上で発表しました。これからどう生きるか、何をめざすか、発表した会後の感想には、「有言実行したい」という気持ちを書いた人がたくさんいました。百人一首大会は各学年、できるだけ先生の手を借りず、自分たちで大会を運営しようと計画されており、皆さんの自主性が育っている様子を見ることができました。

立志の会のスローガンは
「夢に向かって step up !」
自分の志を、一人ずつ発表し、学年
合唱をしました。



校長室通信
第 24 号
北九州市立熊西中学校
校長 安部朋恵



百人一首大会
1年生の様子



百人一首大会
2年生の様子

3年生は私立高校の入試と合格発表が済み、国立高専と公立高校の推薦入試の結果が通知されました。先日 国立高専の一般入試が終わり、残る入試は公立高校の一般入試のみです。

3月まで入試が残っているみなさんは、不安な毎日の中にいると思います。厳しい寒さの中だと、春はまだ遠い先のように感じてしまいがちですが、私たちの身のまわりの自然を注意深く観察してみると、梅のつぼみは開きはじめ、ふきのとうは地面から顔を出しています。

卒業式まで 1ヶ月を切りました。春はもうそこまでやって来ています。頑張りましょう。

